

平成29年度

決算審査特別委員会



PRパンフレットです

Q 個人町民税の不納欠損額が549万円になっているが、どのような収税努力をしているのか。
A 財産調査などを行い、滞納整理をしていく。

Q 固定資産税の不納欠損額429万円に対し、差し押さえはできないのか。
A 金融機関などの抵当権があるので、徴収はむずかしいが納税してもらえよう努力する。

決算審査特別委員会を12月6日と7日に開きました。この委員会は議員13名で構成し、町長をはじめ関係職員の出席を求め、各会計の決算について慎重に審査しました。その結果、一般会計を含むすべての会計は全会一致で認定すべきものと決定しました。

暮らし

歳入

Q 織田幹雄スポーツ振興基金が毎年減ってきているが、ご子息の了解は得ているのか。
A ご子息には報告をして了解を得ている。

歳出

Q 平成28年度、29年度に行った住民サービス向上アンケートの成果は。
A 事務のスピード感、は上がったが、あいさつが良いかなどが低下していた。

Q 海田町の魅力をPRするため、何をしたらいいか。
A 町案内パンフレットの発行や観光に関するアンケート調査、定住フェアなど広域的な取り組みを行った。

Q 協働のまちづくり事業（芝桜植え付け）の成果は。
A 安芸区と共同で憩いの場の提供が出来た。
Q 予算を増やして住民に整備をお願いすべきではないか。
A 来年度の予算に反映させる。



春が楽しみです

Q 自治会の加入率を上げる対策、役員のなり手不足、負担解消の取り組みはどうなっているのか。
A 転入時などにパンフレットを配布しているが即効性はない。役員のなり手不足の解消は地域の意見を聴きながらサポートしていく。

Q 循環バスの利用者が3000人減少した理由は。
A 発着時間を変更したため。

臨時議会を10月15日と11月16日に開きました。

補正予算について慎重に審議しました。

補正予算

10月15日臨時議会

新庁舎建設実施設計委託料
9600万円

11月16日臨時議会

新庁舎建設用地購入枠の決定
4億4000万円

新庁舎の詳細な設計をするために委託料の予算を決定しました。今後、新庁舎の詳細が示されます。

広島県海田庁舎跡地を庁舎建設用地とするために広島県から購入する最大枠を決定しました。この決定を元に広島県に買取申出書を提出しました。年度末までには購入金額が広島県から示されます。

全員協議会

11月26日開催

災害見舞金の充実

床下浸水にも災害見舞金の支給を拡大したい旨が執行部から報告されました。議会も要求していただきました。12月定例議会で支給のための補正予算を可決しました。

	区分	単位	支給額
見舞金	死亡者	1人あたり	50万円
	全壊	1世帯あたり	20万円
	大規模半壊		10万円
	半壊		5万円
	床上浸水		3万円
	床下浸水(追加)		1万円
	重傷者	1人あたり	3万円

海田町災害見舞金等支給規則による

【全会一致で可決した議案】

	議案名	ページ
10月臨時議会	平成30年度補正予算(一般会計)	4
11月臨時議会	平成30年度補正予算(一般会計)	4
12月定例議会	平成29年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率……報告	—
	教育委員会委員の任命の同意……任期満了に伴い、引き続き佐々木正子さんを任命することに同意	2
	平成29年度決算の認定(一般会計・公共下水道・国保・介護・後期)	5~7
	広島県市町総合事務組合理約の変更……宮島競艇施行組合の名称を変更	—
	海田町福祉センターの指定管理者……(福)海田町社会福祉協議会を指定	2
	海田町シルバープラザの指定管理者……(公社)海田町シルバー人材センターを指定	2
	議員報酬条例の改正……議員の期末手当の支給割合の改定	2
	常勤特別職の給与条例の改正……町長などの期末手当の支給割合の改定	2
	職員の給与条例の改正……職員の期末手当の支給割合、月例給の改定	2
	任期付き職員採用に関する条例の制定……3年または5年を限度に一般職の採用条例を制定	2
	平成30年度補正予算(一般会計・公共下水道・国保・介護・後期・水道)	3
	代表監査委員の選任の同意……代表監査委員の辞職により、新たに永海房雄さんを選任することに同意	2